



舟橋中学校だより

Funahashi Junior High School News

令和8年度 6月号

令和8年6月発行

学校の教育目標 「学びの精神」をもち、仲間を思いやり、
たくましく生きる生徒の育成

目指す生徒像

- ふ … ふるさとに根ざし、広い世界に羽ばたく生徒
- な … 仲間を思いやり、相手の立場になって考える生徒
- は … 働くことにやりがいを感じ、心と体の健康に努める生徒
- し … 知る喜び、分かる喜びを求めて学び合う生徒

学校行事等予定

《 6 月 》

22 日(月)～24 日(水) 1 学期末評価
29 日(月)～7 月 3 日(金)
社会に学ぶ「14 歳の挑戦」
(2 年)

《 7 月 》

3 日(金) 集金振替日
健康教室 (3 年)
6 日(月) すこやか検診 (2 年希望者)
6 日(月)、7 日(火)
第 1 回到達確認テスト (3 年)
7 日(火) 専門委員会
10 日(金) 結団式、選手・役員選出
11 日(土)、12 日(日) 県選手権大会
13 日(月) AI ドリル教室
14 日(火) 三者懇談会 (3 年のみ)
15 日(水)～17 日(金)
三者懇談会 (全学年)
21 日(火) ネットトラブル防止教室
22 日(水) 生徒会選挙
23 日(木) アルバム写真撮影 (部活動)
球技大会 ワックスがけ
給食終了
24 日(金) 終業式 当選証書授与式
25 日(土)～夏季休業 (8/31 まで)
25 日(土)、26 日(日)
県民スポーツ大会

全校で学び合う舟中生 ～全校道徳から～

教頭 日水 徹

冒頭から私事で恐縮ですが、私は本校の「学ぶ」という校訓が大好きです。シンプルでありながら学校がどのような場所かはっきりと示しており、「学ぶ」と一言口にしたとき、それが成長への潔い決意を謳っているように思えるからです。

先日、本校の「学びの型」である「ふなはし『学び合い』スタイル」の展開を活用し、校歌を題材にした全校道徳を実施しました。



【校歌の歌詞をモチーフにした縦帳】



【3年生を中心に輪をつくります】

昨年度も、校歌に込められたメッセージを読み取る全校道徳を行いました。今年度は一歩進んで、「校歌からイメージできる舟中生像を考えよう」という学習課題を設定し、「自分自身がどうなりたいか」について生徒と共に考えました。

この道徳では、学年縦割り班を編成し、3年生が進行や記録をしながら話し合いを進めました。また、教員も各班に入ってテーマについて共に考えました。他者との学び合いを終え、改めて今後自分が大切にしていきたいことを考えた際、生徒から挙がった意見をいくつか紹介します。

- 人生を通して周りの人を大切にしたり感謝したりしたい。下学年と話し合うことで、気付かなかったことを知ることができた。
- もう一度自分自身と見つめ合って、よりよい自分にしていきたい。やっぱりあきらめない精神は大事だと改めて理解したし、もっと努力したい。
- 一人一人が感じることは違うので、自分の意見も大切だが、他の人の意見も自分と比較してみることを大切にする。

「なりたい自分になる」ことは、人生の目的のひとつだと考えます。そのためには、当事者意識をもって自分の人生をよりよくしようという決意と、他者との協働が必要であり、それこそが「学ぶ」という営みなのだと思います。学年が異なっても、他者と学び合うことができる舟中生を誇らしく思います。これからも、舟中生が自分を磨き、また他者によって磨かれ、学び続けていけるよう、私たち教員も力を尽くします。

※「ふなはし『学び合い』スタイル」や「校歌」の歌詞、全校道徳の様子は、本校のホームページからご覧いただけます。

舟橋中学校の日々の様子
(中学校HP)は、右記
のQRコードからご覧
になることができます。



大会結果

中新川郡民スポーツ大会

○テニス競技 (中学生の部)

男子の部 1 位 S.H
2 位 T.S
3 位 N.R

女子の部 2 位 S.H
3 位 I.R

○卓球競技 (中学生の部)

男子の部 2 位 I.K
3 位 S.R

新川地区中学校総合選手権大会

○卓球競技 男子団体の部 2 位 舟橋中学校 男子個人の部 ベスト 8 I.K

○軟式野球競技 3 位 舟橋中学校・雄山中学校合同チーム

○バドミントン競技 男子団体の部 1 位 男子ダブルスの部 1 位 I.N (黒部ジュニアバドミントンクラブ)

1 学年

富山市校外学習での学び

前半は専門学校で介護・理学療法・作業療法の各分野での体験学習、後半は班で決めた見学地をそれぞれ訪れる学習を行いました。

【生徒の感想】

- ・福祉の学校での体験から、人はみんな誰かに支えられていることに気付きました。私は支えられるだけでなく、誰かを支えられる人になりたいです。
- ・郷土博物館では、刀や火縄銃は実際の物が展示されていて、昔戦っていたと思うとぞくぞくしました。
- ・富山市科学博物館では、富山には北海道ぐらい寒いときと、沖縄ぐらい暑いときがあったことを学びました。
- ・全員が自分の係の仕事に、一生懸命取り組んでいたことがよかったです。



歩行補助具体験



科学博物館の見学

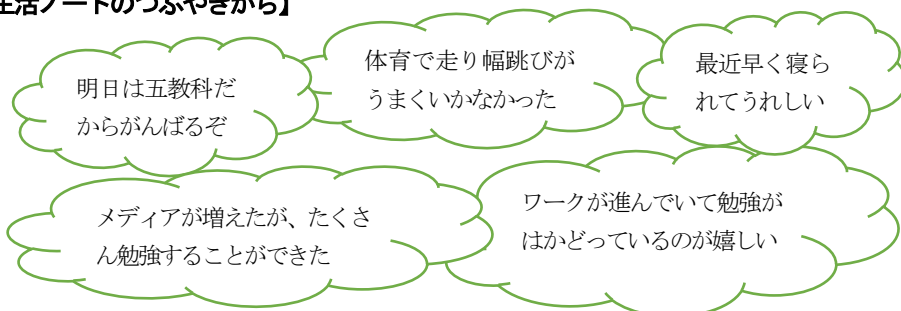
公共のマナーや、事前に決めたルールを守ることを実践していました。次年度の校外学習につながる一日になりました。

2 学年

～大切な助走～

先月、2年生は走り幅跳びの学習をしました。助走が合わず、踏切直前で足を合わせてしまう場面が多々見られました。踏み切りが跳躍ごとに変えると好記録は期待できません。ストライドが安定しスピードに乗った助走が重要です。同じように、日頃の学習も一緒です。やるべきことを意識している人は、あわてて歩数を合わせることも無く、力強く踏み切って目標をクリアするでしょう。その日の気分で、家庭学習が左右するようでは、走り幅跳び同様に好結果は期待できません。1学期も折り返し地点です。今一度自分の助走を振り返り、修正すべき点がないかチェックしましょう。

【生活ノートのつぶやきから】



3 学年

学期末テストに向けて

4月から6月上旬にかけて、理科では化学分野の学習をしました。電解質水溶液に電流を流す実験やダニエル電池の実験を行いました。化学の実験で起きる現象は、すべて粒子の世界の話であり、人間の目には見えません。生徒たちは、目の前で起きている現象がなぜ起きているのか、クラス中の友達と話し合いながら、明らかにしようと一生懸命取り組んでいました。

6月末には学期末テストがあります。今までの成果を確認できる大切なテストです。To Do リストを活用し、基本的な習慣を身に付けながら、課題やテスト勉強等、計画的に学習を進めてほしいと思います。

【生徒の感想】（理科の振り返りから）

- ・どうして電極から気体が発生するのか不思議だと感じました。
- ・友達の意見も聞きながら、一緒に考えたい。
- ・目に見えないものを考えるのは難しいと思いました。
- ・身の回りには電池には何が入っているのだろうと不思議に思いました。



理科の授業風景

舟橋村にお住まいの皆様へ

いつも学校だよりを読んでいただき、ありがとうございます。舟橋中学校では、保護者の方々や地域の皆様と一緒に子どもの学びを支えていきたいと考えております。今後とも学校だよりをご一読いただき、ご意見ご要望などをお寄せください。